



今日のトピック

- ✓ 市長選挙期間中の旧統一教会訪問が発覚！
- ✓ 子どもの医療費助成 18歳まで所得制限なく
- ✓ 予算・決算特別委員会の中継「早期実施」を
- ✓ こどもかわらばん こどももとうひょうじょにはいれるよ

01 ▶ 市長選挙期間中の旧統一教会訪問が発覚！

9月議会初日の私の一般質問で、池澤市長が昨年の市長選挙期間中に、旧統一教会の集まりを訪問していたことが明らかになりました。「政策の一端を話に伺ったが、応援の依頼はしていない」と答弁したのですが、選挙中に訪問して応援依頼をしないというのは本当なのか。選挙対策本部のスケジュールに従って訪問したそうですが、誰が予定を組み、引き合わせたのかなどは明らかになっていません。

一方、関連団体が主催するイベント「ピースロード」に2020年、2021年と市が出していた後援名義は、「旧統一教会に対する社会的非難を勧告して総合的に判断した」との理由で取り消されました。



02 ▶ 子どもの医療費助成 18歳まで所得制限なく

来年4月から、現在は中学3年生までの子どもの医療費助成が、高校生等18歳になる学年まで拡大されることになり、関連する条例改正と準備経費を盛り込んだ補正予算が全会一致で可決成立しました。今回の対象拡大では、東京都が負担する費用に加えて市が独自に費用を負担することで、**所得制限なく18歳までの無償化が実現**します。想定されている年間の事業費は東京都が1億2千万円、西東京市が4千万円です。一方、通院1回200円の一部負担金は残ります。これを撤廃するにはさらに約6千万円の財源が必要とのこと。先行して一部負担金をなくした自治体もあり、引き続き検討が必要です。

なお、9月議会では国や東京都に対する「子育て支援に対する財源等の確保を求める意見書」「学校給食費の無償化を求める意見書」も全会一致で可決成立しました。

活動報告

7月から9月にかけての
田村ひろゆきの活動をご紹介します

HP・SNSでも発信中！

いいね！西東京



夏休み恒例の高校生インターン



池澤市長への要望書提出



世界気候アクション庁舎前スタンディング



市内各駅で街頭演説

西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属1期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581

info@tamura-h.net

https://tamura-h.net

@tamura__h(アンダーバー2つ)

@tamurahiroyuki.nishitokyo

@tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね！西東京

市政報告かわら版は、議会翌月の1・4・7・10月発行予定です。

こども かわらばん

こどもも投票所(とうひょうじょ)には入れるよ! おとなといっしょに選挙(せんきょ)にいこう

せんきょはおとながするもの、だから、こどもはとうひょうじょにはいっちゃいけない…とおもっていませんか?じつは、18さいになっていないこどもでも、おとなといっしょにとうひょうじょにはいっていいのです(とうひょうはできないけどね)。ことしの12がつ25にちは、しぎかいぎいんをえらぶせんきょがあります。おうちのひとを「さそって」、とうひょうじょにいつてみませんか?



おとなのかたへ: 2016年の公職選挙法の改正で、投票所に入ることができる子どもの範囲が、それまで幼児だけだったものが18歳未満の子ども全般に拡大されました。9月議会の一般質問では、「投票所に子ども連れで行けることを広くPRするべき」と指摘しました。

03 予算・決算特別委員会のネット中継「早期実施」を

市民から提出された「予算特別委員会・決算特別委員会のインターネット中継の実現を求める陳情」が、「質疑時間等をはじめとした課題を解決し、予算・決算特別委員会のインターネット中継の早期実施に取り組む」との意見を付した上で**趣旨採択**となりました。前進にも思えますが、何か課題が解決しないとインターネット中継ができないという条件がつくのは釈然としません。私はすぐに始めるべきとの立場から、「**質疑時間等の問題は別途議論すればよく、インターネット中継は進めるべき**」という趣旨の発言をしたのですが、残念ながら少数意見に終わりました。調整の末、「早期実施」という文言が入ったことを踏まえ、趣旨採択とすることに賛成しました。文字通りの早期実施を強く求めています。



■見えない「委託料」の中身を問う

市の事業の中には事業者を選定して「委託」するものが多くあります。もちろん、委託が悪ということではなく、効果的・効率的で専門性を生かした事業実施が行われるのであれば、問題ありません。しかし、**委託事業については決算書上「〇〇委託料」としか表示されず、詳細の用途についてのチェックが難しい**のが現状です。決算特別委員会では、西東京商工会に委託した市内消費喚起事業やキャッシュレス決済ポイント還元事業等の実績報告書を資料として求め、詳細について質問しましたが、答弁に窮して委員会がストップする場面がありました。議員という立場からも様々な機会に確認をしたいとは思いますが、各担当部署が委託先業者の事業執行状況についてしっかりとチェックするよう9月議会最終日の本会議でも要望しました。それが随意契約(入札を行わない)によるものであればなおさらです。



その他 9月議会の質問から

- ▽市内各駅へのホームドア設置を
- ▽もっと投票しやすい環境づくりを
- ▽審議会等のオンライン活用を
- ▽成人する18歳に市から「メッセージカード」を送ろう
- ▽乱立気味の市公式アプリは整理を
- ▽男性職員の育児休業取得を進めよ

11月26日(土)午前10時から、コール田無にて「決起集会」を開催する予定です。詳細はホームページ等でお知らせします。皆様のご来場をお待ちしております。

■国葬中止を求める意見書に「賛成」するも…

9月27日、安倍元首相の「国葬」が行われました。亡くなられた安倍元首相とそのご遺族に対し、哀悼の意を表します。一方、今回「国葬」としたことについては様々な議論がありました。9月14日に市議会に提出された「**安倍晋三元首相の国葬の中止を求める意見書**」に対して、私は国葬反対の立場から、在任期間が長ければ功績があるとは言えない、国民の多数が反対している、安倍元首相を特別扱いせず内閣・自民党合同葬とすることが妥当などとする「賛成」討論を行いました。他にも3名の議員が賛成討論を行い、反対討論の発言はありませんでした。しかし、採決の結果は自民・公明の反対多数で否決に。賛否両論がある問題だっただけに、**せめて議会の場で意見を戦わせた上で採決してほしかった**と残念に思います。最初から結果が見えている議会構成がこの状況を生んでおり、いわゆる与党、野党と無所属などの中間勢力が均衡することが緊張感を生む議会につながると考えています。

街頭報告会&オンライン報告会(議会トーク)のお知らせです

10月22日(土)に街頭報告会を開催します。※荒天等中止の場合はHP・SNSでお知らせ
10時00分～東伏見駅北口 11時00分～西武柳沢駅南口 12時00分～田無駅北口
14時30分～ひばりヶ丘駅南口 16時00分～保谷駅南口

また、下記日程でオンライン(ZOOM)による議会報告会(議会トーク)を開催します。
10月23日(日) 10時00分～11時00分 ※HP、電話、メール等で事前にお申込みください。

編集後記

選挙が近づくとそれぞれが主張を展開します。当然批判もあってしかるべきとは思いますが、誹謗中傷や人格否定、活動妨害のようなことがあってはいけません。お互いを尊重しながら気持ちの良い戦いをしたいものです。